

しまね いきいきねっと Vol.163

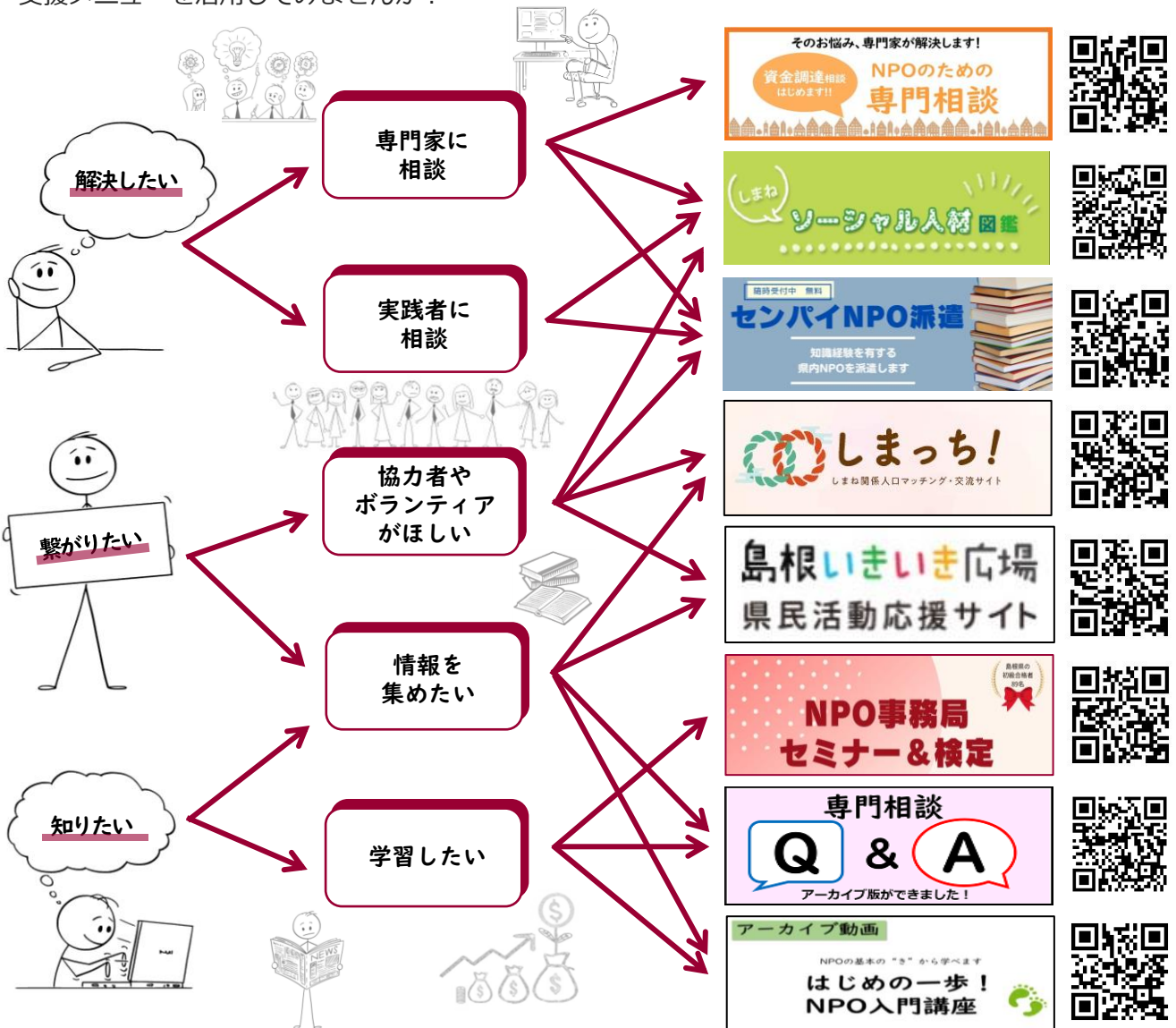
公益財団法人
ふるさと島根定住財団
(しまね県民活動支援センター)
<https://www.teiju.or.jp/>



第64回

定住財団の支援メニューを活用して 団体をパワーアップ↑↑

新年度がスタートし、早3カ月が過ぎます。「今年度はこんなことするぞ!!」と、新たな気持ちで臨んだものの、実際は「何から手をつけたら良いか…」と悩んでいることはありませんか？まずは団体が取り組むべきことや、今年度の計画を整理し、そこで分かった悩みや困り事などについて定住財団の支援メニューを活用してみませんか？



この他にも様々な支援メニューがあります。随時、フレフレしまねで掲載していきますので、ご覧ください。 <https://furefure-shimane.jp/>



定住財団からのお知らせ

センパイNPOがネットワーク支援 出雲で組織化の動き、初の事業活用に



今年度から、知識・経験を持つNPOの実践者を、助言を求める他のNPOに派遣する「センパイNPO派遣事業」がスタートしました。

その第1弾として、6月9日、松江NPOネットワークの竹田尚子代表が、出雲市内でのNPO法人等の連携を進めるNPOネットワーク出雲設立準備委員会のもとに出向き、今後のネットワーク化に向けたアドバイスをいたしました。一歩先を歩くセンパイNPOとして、実際の体験談や苦労話を交え、活発な意見交換が行われました。

皆さんも、日々の活動の中の課題解決や、新たな事業展開のヒント等に、「センパイNPO派遣事業」を活かしてみませんか？お気軽にお問合せください。



▲センパイNPO派遣事業を活用した様子

派遣者・利用者の声から



▲申請様式など詳しくはこちら



NPO同士が知り合い、力をつけることで、行政との協働も進みました。出雲でNPOのネットワークができれば、松江と出雲で一緒に声を上げていくこともできると期待しています！

松江NPOネットワーク
代表 竹田尚子氏

NPOがネットワークを組むことで分野を越えたコラボや新たなことが生まれる点が魅力だと感じました。お互いにNPOの理事を担当したり、市の総合計画に意見を提言していくこと等も、とても参考になりました。

NPOネットワーク出雲
設立準備委員会
会長 原成美氏 ▶



今年度第1回 助成制度オンライン合同説明会 動画公開中

今年度第1回の助成制度オンライン合同説明会が4月21日に開かれ、定住財団を含む県内8団体が、各助成制度の概要を説明しました。その様子は、しまね地域活動応援サイト「フレフレしまね」からご覧いただけます。各助成制度について、詳しくは各団体にお問合せ下さい。

<参加団体>

島根県社会福祉協議会／島根県共同募金会／島根自然と環境財団／しまね文化振興財団／しまね女性センター／しまね国際センター／島根県NPO活動推進室／ふるさと島根定住財団

アーカイブ動画はこちら▶



参加者募集中 事務局セミナー&検定を開催！

NPO法人の法務、会計・税務、労務に関する知識を学ぶ「NPO事務局セミナー&検定」を、7月から8月にかけて開催します。今年度は、岡山NPOセンターの加藤彰子さんを講師に招き、各分野ごとにしっかり時間をとって学びます。NPO法人の事務や法務を正しく理解し実行できることは、組織の信頼や評価にも直結します。一緒に事務力アップを目指しましょう！



開催時間など詳しい情報はこちらからご確認下さい





QRコード	助成金名	助成額	主催団体	締切
	あしたのまち・ くらしづくり活動賞	内閣総理大臣賞 (賞状、副賞20万円) 等	公益財団法人あしたの 日本を創る協会	7/4 (月)
	第33期プロ・ナトゥーラ・ ファンド助成	1件あたり 上限100万円等	公益財団法人 自然保護助成基金	7/14 (木)
	しまね女性ファンド助成事業	対象経費 2/3を助成 (上限50万円)等	公益財団法人 しまね女性センター	7/15 (金)
	大成建設自然・歴史環境基金	総額1,500万円 30件程度	みずほ信託銀行 株式会社	7/29 (金)
	特定活動助成2022	最長3年間 上限年50万円	公益財団法人 ユニバーサル財団	7/29 (金)
	地域貢献・地域活性化支援事業	地域活性化団体 活動表彰 (副賞20万円)等	JAしまね 島根県農業協同組合	7/29 (金)
	児童養護施設・里親家庭等の 進学応援金	入学祝金 10万円進呈等	朝日新聞 厚生文化事業団	8/2 (火)
	SBI子ども希望財団 2022年度助成金	上限200万円	公益財団法人SBI 子ども希望財団	8/31 (水)
	ちゅうでん児童文学賞	大賞 (賞状および副賞 50万円)等	公益財団法人ちゅうでん 教育振興財団	8/31 (水)
	第18回 住まいのまちなみコンクール	国土交通大臣賞 (50万円を3年間支 援)等	一般財団法人 住宅生産振興財団	8/31 (水)

イベント情報

	子どもの貧困対策 全国キャラバンin島根		島根もの・ことカレッジ (島カレ)受講生募集
<p>開催期間：2022年7月4日(月)</p> <p>開催時間：13:30~16:30</p> <p>参加方法：会場参加(定員90人) オンラインでの参加(定員100人)</p> <p>開催会場：島根県民会館大会議室 (〒690-0887島根県松江市殿町158)</p> <p>問合せ先：公益財団法人あすのば 電話 03-6277-8199</p>		<p>中山間地域の「もの・こと」づくりを応援する 「島根もの・ことカレッジ(島カレ)」を開講します。 個別相談：浜田市、益田市、大田市、出雲市で開催。 入学希望の方、または個別相談会への 参加希望の方が対象。</p> <p>申込締切：2022年7月15日(金)17:00</p> <p>問合せ先：島根もの・ことカレッジ事務局 電話 090-8507-8880</p>	



【活動分野】

- 地域コミュニティの維持
- 地域資源の活用
- 移住・交流の促進
- 社会的弱者への支援
- 地域の付加価値を高める
- 地域経済への貢献



小麦アレルギー等に配慮した玄米麺は、冷やし中華風等でもおいしく召し上がっていただけます。安心して同じテーブルを囲み、暑い夏を乗り切りましょう！

おぐら けんたろう
小倉 健太郎さん（雲南市）
みやうちや
合同会社宮内舎 代表社員

松江市生まれ。「たべるをつくる・しぜんとなつがる・ともにたがやす」をコンセプトに『宮内舎』を設立。雲南市大東町阿用地区を中心に“農”を基盤とする暮らし・仕事づくりを行っています。小麦アレルギーの方や化学物質過敏症の方でも食べることができる玄米麺などを企画・販売。誰もが一つのテーブルで食べることができ、身体になるべく負荷をかけない美味しい食の提案を行っています。お米に付加価値を付け販売すること、環境に配慮した栽培への移行など、中山間地域での小さな経済を通じた活動を展開中です。

【アドバイスできること】

- ・“里”の役割、思想について
- ・そもそも関係性とは何かについて
- ・一人一人のその人らしい“表現”について
- ・“社会”と“世間”の空気について
- ・小さく優しい経済について
- ・夫婦で働くことについて



「極-KIWAMI-食べる通信from島根」全12号をまとめた合本を発刊しました！

なかお しょうこ
中尾 祥子さん（大田市）
なかお商会

島根県出雲市生まれ。農林水産省に入省。しまコトアカデミー受講（3期生）。2015年10月に退職し、大田市の三瓶にUターン。2018年1月になかお商会を立ち上げました。「農業経営・農村地域のコーディネートのために“なかお”を派遣します」というコンセプトの下で、農業・地域の苦手や困りごとのお手伝いに携わっています。「極-KIWAMI-食べる通信from島根」の元編集長、JGAP指導員、有機JAS取得支援、鳥取大学非常勤講師など複業での暮らしを実践中。

【活動分野】

- 地域コミュニティの維持
- 地域資源の活用
- 移住・交流の促進
- 地域の付加価値を高める
- 地域経済への貢献

【アドバイスできること】

- ・カテイ教師（論点整理・進捗整理）
- ・特に農業関係の情報収集
- ・「島根を食べる」チーム（元食べる通信編集チームの有志）による制作企画提案

県内NPO情報

R4.5.31現在

県内NPO法人数	全体	281
	内認定	6
	内特例認定	0
新設NPO法人数		0
解散NPO法人数		0
しまね社会貢献基金登録団体数		74
だんだん認証レベル取得団体数	全体	42
	内レベル2	32

発行元 **公益財団法人 ふるさと島根定住財団**

（しまね県民活動支援センター）

【松江事務局】

〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692
E-mail : chiiki@teiju.or.jp

【石見事務局】

〒697-0034 浜田市相生町1391-8 シティバルク浜田2階
石見産業支援センター「いわみびらっと」内
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630
E-mail : iwami@teiju.or.jp

